

令和2年度の新型コロナウイルス感染症に係る主な経済対策と進捗状況

		R2.3月～R2.12月	R3.1月	2月
事業継続と 県民活動の 維持	生活・雇用 等の維持	生活福祉資金拡充等(3月～)	▶	
		新しい生活様式営業形態移行支援事業(5-1月) 【終了】	▶	
	新卒採用企業応援事業(9月～)	▶		
資金繰り支 援	事業者の資金繰り支援(3月～)	▶		
	公共交通事業者等利子補給(4月～)	▶		
時短・休業 支援	休業要請等協力金(4-5月、7-8月) 【終了】	▶		
	休業要請等協力金(1-2月)	▶		
		飲食関連事業者等支援金	▶	
地域経済の 再始動と 更なる活性 化	商品券等	プレミアム付商品券(6月～、9月～) 【一部市町村終了】	市町村と連携した消費喚起 ▶	
	食事券	プレミアム付き食事券(5-10月) 【終了】	▶	
		GoToEat ひなた食事券(9月～)	▶	
	観光・宿泊 ・交通支援	宿泊事業者の誘客準備支援(4月～) 【終了】	▶	
		公共交通需要回復プロジェクト(7月～) 【一時停止】	▶▶▶▶▶	
旅して応援！旅行商品造成等支援事業(6月～) 【一時停止】		▶▶▶▶▶		
	観光みやざき再生加速化プロジェクト(7月～) 【一時停止】	▶▶▶▶▶		
	応援消費	地産地消・応援消費(ジモミヤラブ)	▶	
医療・検査体制等の整備 等		PCR検査体制の整備、病床・宿泊施設の確保	▶	
		医療従事者への慰労金等及び特別手当支援	▶	
		空港等における水際対策の取組	▶	
予算措置状況 合計 895.3億円		R2.3月～12月補正 681億円	1月補正 124.3億円	2月 90億円

事業継続と県民活動の維持①

生活福祉資金拡充等 (実施中)

- 生活福祉資金貸付金による支援
<実績>
 - ・計10,525件、約39.8億円貸付決定
(2/12現在)
- 低所得のひとり親世帯への給付金の支給・再支給
 - ・児童扶養手当受給者等への基本給付 (再支給対象)
⇒ 1世帯5万円、第2子以降3万円
 - ・収入が減少した児童扶養手当受給者等への追加給付 ⇒ 1世帯5万円

予算額 146,322千円

新卒採用企業応援事業 (実施中)

- 新規卒業者を採用する県内企業への支援金の支給 (採用内定者1名あたり10万円)
- 県内企業の採用情報の発信強化等に要する経費に対し、100万円を上限に補助 (補助率：3/4)

予算額 383,435千円

新しい生活様式営業形態移行支援事業補助金 (終了)

- 飲食店等における感染予防策の推進 (「新しい営業スタイル」への移行支援)
※消毒液やキャッシュレス機器の購入等に要する経費を上限5万円で補助
<実績>
 - ・2,732件の申請を受付
 - ・2,460件、約1.2億円を交付 (1月末現在)

予算額 146,322千円

公共交通事業者等利子補給 (実施中)

- 公共交通事業者等が事業継続のために行う金融機関からの資金借入に対する利子補給を行うことで、資金繰りを支援
<実績>
 - 計3事業者に対して支援を行う予定。
補助対象借入額は約16.6億円 (見込み)

予算額 28,000千円

事業継続と県民活動の維持②

休業要請協力金（終了）

○接待を伴う遊興施設・遊技施設への休業要請（4/25～5/10）に伴う協力金を支給

<実績>

- ・支払い済み 2,283件、2億2,830万円
(10月末現在)

予算額 350,350千円

休業要請等協力金・支援金（実施中）

○飲食店等への休業要請等（7/28～8/16）に伴う協力金並びに感染防止対策のための支援金及び営業時間短縮要請（1/9～2/7）に伴う協力金を市町村とともに支給

<実績>

- ・7/28～8/16分 5,016件 6億 830万円
(1月31日現在)
- ・1/9～2/7分については、申請受付中

予算額 11,293,887千円

事業者の資金繰り支援等（実施中）

○3月に県独自の「新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付」を創設、5月に全国統一要件による「新型コロナウイルス感染症対応資金」を創設し、資金繰りを支援。同感染症関連の融資枠1800億円を確保

<実績>（12月末現在）

- ・保証承諾実績
件数：10,864件、金額：1,573億1,030万4千円
- ・融資実績
件数：10,649件、金額：1,543億1,398万1千円

飲食関連事業者等支援金（実施予定）

○飲食店に対する営業時間短縮要請に伴い、直接的に大きな影響を受けている事業者(※)に20万円を支給

(※)令和3年1月又は2月の売上高が対前年同月比50%以上減少した事業者。

<実績・今後の予定等>

- 3月初旬 申請要領等の公表
コールセンターの設置
- 3月中旬 申請受付

予算額 1,499,896千円

地域経済の再始動と更なる活性化①

宿泊事業者の誘客準備支援（終了）

- ホテル・旅館等における衛生対策やネット予約体制整備等への支援
（1事業者当たり、30万円を上限として補助）
<実績> 264事業者が活用
- ホテル・旅館等における県民向け宿泊プラン・宿泊クーポンの販売
<実績> 約79,000枚を販売

予算額 300,000千円

旅して応援！旅行商品造成等支援事業（一時停止）

- 県民の応援消費旅行拡大や隣県からの誘客
<実績>（1月末現在）
 - ・県民対象の県内日帰りバスツアー（9/11～）
申込人数：約1,900人
 - ・「宮崎⇄大分おとなり割」（7/13～）
申込人数：約3,600人 ※宮崎行き商品
 - ・鹿児島からの誘客「みやざき割」（11/20～）
申込人数：約300人
- ※12/17 から12/28以降の新規予約受付停止

予算額 59,750千円

みやざき公共交通需要回復プロジェクト（一時停止）

- 里帰りや県民の県外旅行に対する運賃割引等のキャンペーンや交通事業者の感染防止対策等についてのプロモーションを実施
<実績（キャンペーン開始）>
 - ・高速バス 10/3～、カーフェリー 10/26～
 - ・航空（県民利用11/12～、里帰り11/20～）
 - ・感染拡大により事業一時停止中（12/23～）
- <今後>
- ・県内や就航地の収束状況を踏まえ再開時期を決定

予算額 236,983千円

観光みやざき再生加速化プロジェクト（一時停止）

- 県内の観光関連事業者の安心安全対策のPR等のCMを放映（8月～10月）
- 県内の宿泊施設や観光地等におけるより高いレベルの感染症予防対策の補助
- 市町村等が主催する「新しい生活様式」を踏まえたイベントへの補助
- インターネット予約サイトを活用した宿泊割引キャンペーンの実施

予算額 1,132,300千円

地域経済の再始動と更なる活性化②

プレミアム付き食事券 (終了)

○市町村ごとで使えるプレミアム率30%のテイクアウト・食事券

<実績>

- ・98,106セットを販売
※約6.4億円分
- ・食事券登録店舗数 2,345店舗
※利用期間：10月31日まで

予算額 190,000千円

Go To Eat ひなた食事券 (実施中)

○国の「Go To Eat キャンペーン」の食事券
発行事業者に対し、プレミアム上乗せ分
(5%)と事務経費を補助

- ・プレミアム率30%
(国のプレミアム率25%に5%上乗せ)
- ・発行総額 約20億円
- ・食事券発行事業者
(一社)宮崎県商工会議所連合会

<実績>

1月末までに約14万セットを販売

予算額 115,000千円

プレミアム付商品券 (一部市町村終了)

○市町村ごとで使えるプレミアム率30%商品券

<実績>

- ・全市町村で発行 (発行総額約6.4億円)
- ・うち25市町村で完売もしくは販売終了

予算額 917,100千円

第2弾プレミアム付商品券 (一部市町村終了)

○市町村ごとで使えるプレミアム率30%
商品券の第2弾 (発行総額約3.7億円)

※市町村によっては、プレミアム付商品券の発行に代えて、地域の実情に応じた消費喚起・商業振興策を実施

- ・プレミアム付商品券実施 13市町村
- ・プレミアム以外の事業実施 10市町村

予算額 726,930千円

地域経済の再始動と更なる活性化③

市町村と連携した消費喚起（実施予定）

○市町村が実施する地域の実情に応じた消費喚起策を支援

<消費喚起策（例）>

- ・プレミアム付商品券発行
- ・電子地域通貨ポイントを活用した消費喚起及びキャッシュレス推進
- ・地域版ネットショップによる地場物産販売促進
- ・商店街イベント事業 等

予算額 727,000千円

地域経済の再始動と更なる活性化③（地産地消・応援消費）

地産地消応援消費対策

- 県産食材の学校給食への提供
全国に先駆けて、5月15日から和牛肉の提供を開始。
6月以降、みやざき地鶏肉、養殖魚、うなぎ、マンゴー、メロン等を提供
< 12月末実績 >（延べ3,719校で実施）
・和牛肉 1,062校、14,746kg ・地鶏肉 750校、7,475kg
・水産物 1,674校、17,567kg ・果 実 234校、2,992kg
- 地域での応援活動への支援
市町村等が実施する県産農畜水産物の応援消費活動への支援（2月12日現在：14市町村、15団体）
- 消費拡大企画の実施



宮崎県産農畜水産物の消費を喚起する「作って応援! 食べて応援! みやざき満腹プロジェクト」や飲食店と連携した水産物応援消費キャンペーンを実施中

予算額 674,397千円

販売拡大対策

- 宮崎のひなた農畜水産物お届けキャンペーンの実施
全国の消費者や本県ゆかりの企業等の応援消費促進のため、送料助成やプレゼントキャンペーンを実施
< 送料助成による販売実績 >
・宮崎牛：約17万パック(500g入) ・水産物：約6万件
・完熟マンゴー：約6,800箱(2~3個入)
- 都市圏等での消費拡大フェアへの支援
東京・大阪・福岡等の消費地で宮崎にゆかりのある飲食店や販売店でのフェアを実施中
- 販売・PR戦略の構築
新しい生活様式対応のデジタルプロモーションを県内外量販店等で実施中
- 県産水産物の県外学校給食への提供
県外でのうなぎ、カンパチ等の提供
< 12月末実績 > 191校、4,117kg

予算額 439,738千円

花き・茶の消費・販売拡大対策（国直接採択事業）

- 公共施設等における花きの活用拡大支援事業
コショウテンやキなど県産花きを公共施設や観光拠点（空港駅、フェリーターミナル、ホテル、官公庁等）約100箇所に展示中
交付決定額 97,686千円

- 茶販売促進緊急対策事業
荒茶のティーバッグ等への加工、各種イベントやフェア・卒業式等での配布を実施中
- 花育活動の実施
交付決定額 136,195千円
卒業式でのスイートピーの配布・花育
予算額 約1,500千円 ※調整中

※国の第3次補正予算（農畜水産物の販売促進、販路の多様化等の取組支援）の活用に向け、現在準備中。

医療・検査体制等の整備等

PCR検査体制の整備

- 県内で1日最大4,500件程度検査可能
 - ・行政検査機関
 - 県衛生環境研究所 約200件
 - 宮崎市保健所 約144件
 - 委託民間検査機関 約141件
 - ・保険診療検査機関
 - 抗原検査キット 約2,000件
 - 民間検査機関 約1,820件
 - 検査のできる医療機関 約250件

医療従事者等への慰労金等及び特別手当支援

- 医療や介護・障害福祉サービス等に従事する職員に慰労金(5~20万円)を支給。
支給実績:6,002,091千円(1/31時点)
- コロナ患者の入院受入に従事した医療従事者に対して、医療機関が支払う特別手当(上限4,000円)を支援。

病床・宿泊施設確保

- 入院病床の確保(274床)(2/4時点)
- 軽症者用宿泊療養施設の確保(250室)
※宮崎2か所、都城1か所、延岡1か所
- 診療・検査医療機関(378医療機関)
(2/12時点)

空港等における水際対策の取組

- 安全・安心な受入れ体制整備支援
 - <空港>
 - ・国内線到着口でのサーモグラフィーによる検温(4/29~5/31)
 - ・国内線到着口にセルフ検温計を設置(6/5)
 - ・国内線出発前保安検査場入口にセルフ検温計を設置(9/28)
 - <フェリー>
 - ・乗船時(神戸・宮崎)のサーモグラフィー等による検温(4/8~)
- 空港や港、駅、バス車内への注意喚起ポスター掲出、感染拡大時の空港での到着利用者全員への注意喚起チラシ配布等